

# 「安倍政権の社会保障改革と非正規労働者の生活」

講師：後藤道夫(都留文科大学名誉教授)

安倍政権は、労働者派遣法、労働基準法の改悪などに見られるように労働市場の一層の規制緩和、非正規化を押し進めようとしています。同時に最近マスコミなどで「下流老人」が特集されるなど、非正規労働者の増大の下で、社会保障制度が国民・労働者にとって、生活のセーフティーネットとして機能していない問題

が明らかになりつつあります。同時に社会保険の適用拡大の実施が予定され、配偶者控除の廃止など、「多様化する働き方への中立性、公平性をより高める」など議論がされています。こうした社会保障改革と私たち非正規労働者のはたらき方について考えます。

社会保険負担が増えるけど  
給付も増えるのかしら？

非正規の人が増えたら  
社会保障はどうなる？

●会場 全労連会館 2F ホール

(文京区湯島 2-4-4 全労連会館2F)

●主催 全労連・非正規労働者全国センター

パート臨時労組連絡会

●参加費 無料

●問合せ 全労連(03-5842-5611) (担当 名取)

